

# 日本英文学会東北支部ニュースレター

## Newsletter

The Tohoku Branch of the English Literary Society of Japan

2019年6月号 (June 2019)

---

発行 日本英文学会東北支部 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 宮城教育大学 英語教育講座 竹森徹士研究室内  
TEL: 022-214-3496 E-mail: tohoku@elsj.org URL: <http://www.elsj.org/tohoku/>

### 支部長挨拶

日本英文学会東北支部長 大河内 昌

引き続きもう一期（今年度と来年度）の支部長を拝命することになりました。昨年度までで通算五年間支部長を務めたので、そろそろ引退の潮時かと考えましたが、一緒に東北支部を運営してきた佐々木和貴先生（秋田大学）の本部評議員としての任期があと二年残っているため、私があと二年間支部長・本部理事を務めてから退任するほうが、組織運営上の区切りがいいようなので、あと一期だけ支部長を務めさせていただくことにしました。そういうわけで、佐々木和貴先生には本部評議員をあと二年務めていただきますが、副支部長は佐々木和貴先生から川田潤先生（福島大学）に交代しました。事務局長は竹森徹士先生（宮城教育大学）、事務局長補佐は島越郎先生（東北大学）に引き続き担当していただけることになりました。激務を引き受けていただいているお二人には感謝いたします。HP担当事務局員は高知大学に講師として着任された佐藤亮輔さんから酒井祐輔さん（東北大学院生）に交代しました。日本英文学会の支部体制が正式に出発してから九年目（五期目）に入ります。支部体制になって旧東北英文学会時代と運営方法が大きく変わりましたが、近年では東北支部も運営面でもかなり安定してきました。しかし、会員数の減少や大学における英語教員組織の変化など、これからさらに困難な問題が東北支部に襲いかかってくることは確実です。私の役目は次の世代が将来の課題にしっかりと取り組めるように、できるだけ今ある問題を整理・解決しておくことだと考えています。事務局員とともに微力を尽くしますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

### 入退会手続きおよび会費納入について

全ての東北支部会員の入退会手続きおよび会費納入は、支部事務局ではなく本部事務局を通じて行われることとなります。日本英文学会 HP (<http://www.elsj.org/>) に入退会に関する情報がございますのでご覧ください。詳しくは本部事務局（[ejimu@elsj.org](mailto:ejimu@elsj.org)）へお尋ねください。年会費は、本部会費（7000円）＋支部会費（1000円）です。

## 第74回支部大会の開催について

2019年4月6日(土)に第1回理事会および大会準備委員会が開催され、日程等の協議が行われました。審議の結果、第74回大会は以下の日程で行われることになりました。みなさまお誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

日時：2019年11月23日(土)

場所：東北学院大学土樋キャンパス ホーイ記念館

### 研究発表応募要項

第74回大会で研究発表をご希望の方は、(1) 研究発表概要(2000字・審査用)、(2) 概要の要旨(400字・採用された場合に大会プログラムに掲載)、(3) カヴァーレターの3点を6月21日(金)までにMS Word形式の添付ファイルにして、東北支部事務局(tohoku@elsj.org)までお送りください。

また、(3)のカヴァーレターは、東北支部HP(<http://www.elsj.org/tohoku/>)よりダウンロードしたものをお使い下さいますようお願い申し上げます。

### シンポジウムについて

第74回大会で行われる予定のシンポジウムでは、次のような企画が進行中です。どうぞご期待ください。

#### ◆英米文学部門：テーマ：「英米文学のなかの女性表象を再考する」(仮題)

司会・講師：鈴木淳(東北工業大学)

講師：相田明子(東北学院大学(非)) 青木愛美(東北学院大学(院)) 星かおり(東北学院大学(非))

#### ◆英語学部門：テーマ：「英語の通時的変化に関する生成統語論的研究」

司会：近藤亮一(弘前大学)

講師：久米祐介(名城大学) 茨木正史郎(関西学院大学) 山村崇斗(筑波大学) 玉田貴裕(皇學館大学)

### 大会準備委員について

今年度の大会準備委員は以下の会員が務めます。

英文学部門：鈴木淳(東北工業大学) 小林亜希(山形県立米沢女子短期大学)

米文学部門：星かおり(東北学院大学(非))

英語学英語教育部門：五十嵐啓太(岩手県立大学) 近藤亮一(弘前大学)

開催校委員：福士航(東北学院大学)

## 編集委員について

今年度の編集委員は以下の会員が務めます。

英文学部門：樋渡さゆり（明治大学）鈴木淳（東北工業大学）福士航（東北学院大学）

米文学部門：村上東（秋田大学（非））

英語学英语教育部門：佐藤元樹（福島大学）三村敬之（岩手県立大学）中島崇法（東北大学）

なお、右記の今年度の第1回理事会議事録にも記されているとおり、米文学の投稿論文については、村上委員および村上委員の依頼による2名の外部査読委員（もしくは1名の外部査読委員と英文学担当の編集委員1名）の3名の審査委員により審査が行われます。

## 東北支部役員について

昨年度は日本英文学会支部役員選挙の年にあたり、全国の支部で一斉に役員選挙が行われました。東北支部におきましても、支部の本会員全員を被選挙人として投票が行われ、新理事が選出されました（任期は2年）。さらに新理事から互選により支部役員（支部長、副支部長、各1名）および本部役員（理事1名、評議員1名）が選出されました。選出された本部役員、支部役員、理事は以下のとおりです。

支部長：大河内昌（東北大学）（および本部理事）

副支部長：川田潤（福島大学）

本部評議員：佐々木和貴（秋田大学）[4年任期のため継続]

理事：

大西洋一（秋田大学）奥野浩子（弘前大学（非））金子淳（山形大学）金子義明（東北大学）境野直樹（岩手大学）鈴木亨（山形大学）鈴木雅之（宮城学院女子大学）竹森徹士（宮城教育大学）村上東（秋田大学（非））

## 事務局の体制について

宮城教育大学教授・竹森徹士が事務局長を、東北大学教授・島越郎が事務局長補佐を、東北大学大学院生・酒井祐輔が事務局員を務めております。支部大会開催関係事務と会計を竹森が、出版関係事務を島が、HP管理を酒井が担当しております。事務局へのご連絡はeメール（[tohoku@elsj.org](mailto:tohoku@elsj.org)）をお使いください。

## 理事会報告

2019年4月6日（土）に本年度第1回理事会が開催されました。以下にその議事録を掲載します。

日本英文学会東北支部 2019年度第1回理事会

### 議 事 録

日 時 2019年4月6日（土）・15:00～17:00

場 所 東北大学文学研究科棟・中会議室（3階）

出席者（順不同・敬称略）

支 部 長 大河内昌（東北大学）

副 支部長 川田潤（福島大学）

理 事 大西洋一（秋田大学）奥野浩子（弘前大学（非））金子淳（山形大学）金子義明（東北大学）境野直樹（岩手大学）佐々木和貴（秋田大学）鈴木亨（山形大学）鈴木雅之（宮城学院女子大学）村上東（秋田大学（非））

事 務 局 竹森徹士（事務局長） 島越郎（事務局長補佐） 酒井祐輔（事務局員）

### 議 題

#### 報告事項

##### (1) 本部理事会報告

冊子体の『大会Proceedings』（全国大会、支部大会）の発行が終了してWeb公開に移行し、支部大会のProceedingsは各支部のHP上においてpdfファイルで公開されることが報告された。また、全国の会員数の減少傾向についても報告があった。

#### 議事

##### (1) 2018年度事業報告（資料1）

事務局が提示した事業報告が承認された。

##### (2) 2018年度決算報告（資料2）

事務局が提示した決算報告が承認された。

##### (3) 2018年度監査報告（資料2）

事務局より監査報告について説明があり、承認された。

##### (4) 2019年度事業計画について（資料3）

事務局より資料に基づいて事業計画が提示された。発行形態が変更されるProceedingsについては、従来のスケジュールが変更された。昨年度開催の第73回大会分のProceedingsは4月に原稿募集、6月に締切、7月に公開の予定で進み、今年度開催の第74回大会分のProceedingsは、今年度内（2020年3月）の公開を目途に原稿募集、原稿締切を設定することが提案され、了承された。HPによる公開に際して、提出後の修正の可能性と程度に関する議論がなされ、原稿提出後の修正は原則として認められないことが確認された。

加えて、今年度4月1日締切のトラベルgrant申請において理事会審議で承認された2件について、助成手続が進められることが報告された。

##### (5) 2019年度予算について（資料4）

事務局より2月に本部に提出された予算案が提示され、予算額の概要と増減に関する説明があり、承認された。

##### (6) その他

今年度の編集委員会においてアメリカ文学部門の三名の委員が辞任により不在となったため、その対応として種々の検討が行われた。その結果、村上東理事が今年度の編集委員に就任することとなり、アメリカ文学の投稿論文があった場合には、村上委員および村上委員の依頼による二名の外部査読委員（もしくは一名の外部査読委員とイギリス文学担当の編集委員一名）からなる三名の審査委員体制を維持して審査にあたることが了承された。

以上